

理系分野での女性の活躍 —内閣府男女共同参画白書から—

内閣府男女共同参画局から、令和元年版の男女共同参画白書が発表されました。男女ともに社会の様々な場面で活躍していくためには「学び」が重要であるとの考えから、今年度の白書は「多様な選択を可能にする学びの充実」にスポットを当てたものとなりました。

まずは内閣府男女共同参画局が中心となって行っている「夏の理工チャレンジ」通称「リコチャレ」をご紹介します。この取り組みは、理系分野へ進む女性が少なく、研究者に占める女性の数も少ない実情から、理系分野へも女性の活躍を広げようと、女子中・高生、女子学生を対象に行われるイベントです。

理工系の仕事に携わっている女性社員の話を聞くことや仕事現場の見学を通して、女子生徒やその保護者、教員の理系分野への関心を高めようというものです。



「理工系のお仕事体感しよう！」

夏の理工チャレンジ(リコチャレ)2019」

理工系分野に興味がある女子中高生・女子学生の皆さんが、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取り組みです。普段は見られないものづくりや建設の現場を見たり、理工系女性社員の話を聞いたりできる貴重な機会です！

女子中高校生・女子学生の皆さんはもちろん、保護者の方々や学校の先生も、ぜひ参考にしてください。開催は **7/13 から 8/31** までです。

●詳しい開催内容や、地域でのイベント検索は特設サイトでご確認ください <http://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>



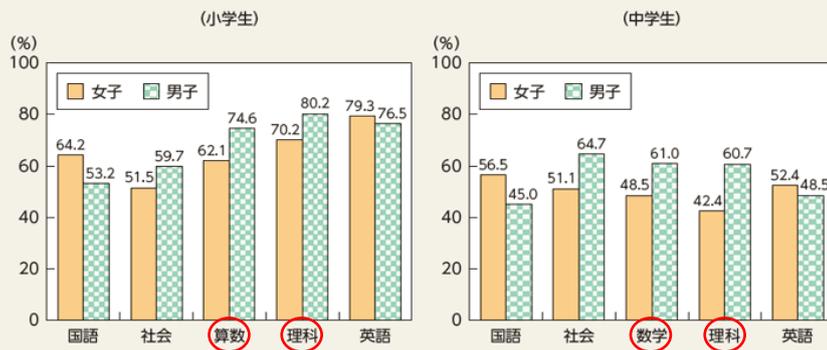
後にも取り上げますが、理系分野へ進む女性が少ない背景には、理系分野で活躍する身近な手本がないから、といわれています。実際に理工系分野で働く大人の姿を見てもらうことで、生徒には将来の進路選択をイメージしやすく、保護者や教育現場などの教員には理工系分野へ進むことへ理解してもらおう、という取り組みです。

次のページでは、白書のデータをもとに「理系分野へ進む女性が少ない」のはなぜかを見ていきたいと思います。



小学生女子は理科が好きな児童が多い

I-特-9図 好きな科目 (小学生・中学生, 男女別)



(備考) 1. ベネッセ教育総合研究所「第5回学習基本調査」(平成28年)より作成。
 2. 調査は平成27年6～7月に実施。小学生は小学5年生2,601名, 中学生は中学2年生2,699名が回答。
 3. 数値は、「とても好き」、「まあ好き」の回答を合わせた割合。
 4. 小学生の英語は、外国語(英語)活動の数値。

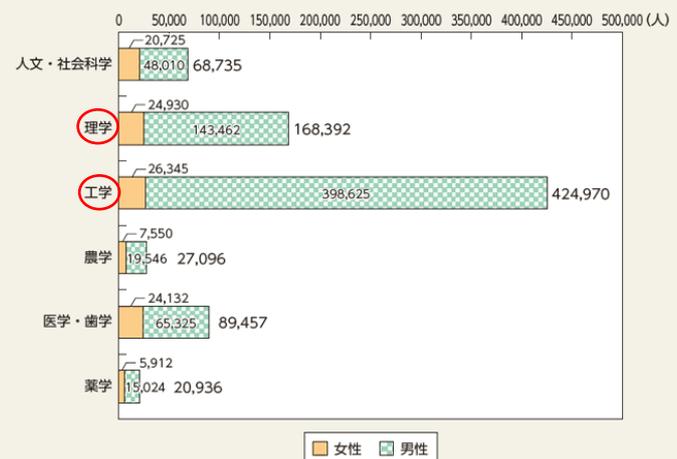
ベネッセ教育総合研究所の調査によると、小学生女子は国語より理科が好きな児童が多く、3位の国語と4位の算数も僅差です。中学生女子になると、5科目中 数学・理科は4位・5位に低下し、「理系タイプである」と回答した女子は27.1%、「文系タイプである」と回答した女子は41.0%で、男子に比べて「文系タイプである」と回答した生徒が多くなっています。

日本の女性研究者の数は 諸外国と比べると少ない

また、大学などでの理工系分野の女子の割合は低く、日本での女性研究者は約15万人で、研究者全体に占める女性の割合は16.2%と、諸外国と比べると低い水準にとどまっています。

中でも研究者としての需要が多い工学分野と理学分野において、全研究者の数は大学等に約30万人、企業に約56万人ですが、女性研究者の割合は工学で6.2% (大学等11.1%、企業5.6%)、理学で14.8% (大学等14.6%、企業14.8%)と、特に少なくなっています。

I-特-27図 専門分野別研究者数 (平成30(2018)年)



(備考) 1. 総務省「科学技術研究調査」(平成30年)より作成。
 2. 研究者数は、大学等(大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附属研究所及び大学共同利用機関等)における研究本務者及び企業における研究者の人数。
 3. 平成30年3月31日現在。

「女子＝文系」は環境によるところが大きい…身近な手本の不在



では、なぜ女子生徒の理系分野への進学が少ないのでしょうか。これは、女子の理数系科目の学力不足からではなく、周囲の女子の進学傾向、親の意向、自分の将来の仕事としてのイメージを膨らませることができるような身近な手本の不在などの環境が影響していると考えられます。

生徒にとっての身近な手本とは、学校の先生や親などで、進学や将来の職業を考える手本になっていると考えられています。学校の教育現場では、文系科目に女性教員が多く、理系科目に男性教員が多い実態があります。

生徒を指導する上でも性別役割分担意識にとらわれず、適切な指導を行うことが重要とされています。また、生徒だけでなく、その保護者に対する支援も行うことなどが重要といえます。

2019年「オトコの料理教室」第1回を開催しました！

「オトコの料理教室」が先月7月27日に開催され、共働き世帯の男性13名と小学生4名の計17名が参加しました。



参加の理由は、「以前から料理教室に参加してみたかった」「子どもと参加したい」「妻の提案で」「週末ぐらいは料理をしたい」などさまざま。ピザや焼き鳥、ミネストローネ、パンナコッタを、互いに協力しながら次々に作り上げました！「自分らで作った料理はおいしい」など感想を話しながら料理を堪能。後片付けまできちんとこなしました。

また、講師の秦 佐知子先生は、計量の仕方や野菜の切り方など家事の豆知識を交えながら、男性の家事参画の必要性もお話してくださいました。

※「オトコの料理教室（前期）」次回は8月24日（土）開催です。8月16日まで参加者を募集しています。（詳しくは名張市役所ホームページで）

➡ <http://www.city.nabari.lg.jp/s021/030/090/490/20160728163949.html>

☆10月・11月「オトコの料理教室（後期）」開催します！ ☆

秋の「オトコの料理教室」は、ハロウィンやクリスマスのパーティー料理！特別な日に貴方から大切な人へ料理のプレゼントをしてみませんか？

対象は市内在住・在勤の男性で、親子での参加も可能です（小学生以上1名程度）。



—10月—
紫いものスープ
トマトカップのミニグラタン
ミートローフの温野菜添え
バターライス
かぼちゃのオバケパイ



—11月—
オードブル3種
クリスマス風ポタージュ
ガーリックパン
ローストチキン
ミニノエル



- 日時：10月27日（日）・11月24日（日） いずれも10:00～13:00
- 場所：名張近鉄ガス（株）2階 料理教室（桔梗が丘1番町1街区5番地の1）
- 定員：先着順で各18名程度。親子参加可（小学生以上1名程度）
- 講師：秦 佐知子先生（名張近鉄ガス（株）専属講師・辻クッキングスクール心斎橋校元校長）
- 参加費：1,500円/回（材料費）※子どもの参加費も必要（同料金）
- 持ち物 エプロン、布巾、筆記用具 ※大人用エプロンは貸出可
- 申込方法：電話かメール（kyodo@city.nabari.mie.jp）で「オトコの料理教室申込」と明記の上 ①名前 ②住所 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望の日程 ⑥過去の料理教室等への参加有無（ある場合は回数も）を記入して、名張市 人権・男女共同参画推進室へお申込みください。
- 申込期限：開催日の1週間前まで ※キャンセルは開催日の10日前まで受付

【お問合せ先】名張市 人権・男女共同参画推進室 ☎0595-63-7559



2019年 9月の相談日程

名張市男女共同参画センター

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性弁護士 による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
8	9	10	11	12	13	14
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
15	16	17	18	19	20	21
		休館日	人権相談 13:30~16:00 女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
22	23	24	25	26	27	28
		休館日	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 13:00~16:00	
29	30	☆9月24日(火)はメンタルヘルス相談 日ですが休館日のため、9月26日(木) に変更になります。				
	休館日					



●予約 63-5336

女性のための相談 ※祝日はお休みです。	毎週 水曜日	午前9時~正午	予約優先 電話相談可
	毎週 金曜日	午後1時~4時	
女性弁護士による 法律相談	毎月 第1 金曜日	午前10時~正午	要予約 面談
		午後1時~3時	
男性のための相談	毎月 第2 木曜日	午後5時~7時	予約優先 電話相談可
メンタルヘルス相談 (男女共)	毎月 第3 木曜日	午前10時~正午	要予約 面談
	毎月 第4 火曜日	午後1時~4時	
人権相談	毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせ下さい。		要予約 面談

女性のための 自分も相手も大切にする トレーニング(締切:8月20日(火)必着)

家庭で、職場で、周囲の人間関係の中で「言いたいことが言えない」と悩んでいませんか?自分の気持ちも、相手の気持ちも大切に、相手に伝える力を身につけて育てるトレーニングです。

9月14日(土)からの5回連続講座で、参加は無料です。場所は三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」(津市)で開催です。詳しい内容はフレンテみえのサイトでご確認ください。

<https://www.center-mie.or.jp/frente/event/sponsor/detail/24672>



名張市男女共同参画センター

三重県名張市希中央

5番町19番地

Navarie2階

名張市市民情報交流センター内



Tel 0595-63-5336

Fax 0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp

<http://www.emachi-nabari.jp/danjo-center/>

ご意見・ご感想をお聞かせください。